

人権を考える

21世紀は人権の世紀



さまざまな人権問題があります

高齢者や障害のある人

人は、誰でも年齢を重ねると体力が落ちてきます。また、思わぬ事故などで、目が見えなくなったり、車椅子を使用したりする可能性があります。

高齢者や障害のある人にとって、少しの段差や階段が壁（バリア）となつて移動の妨げとなります。そのような壁を取り除くこと、例えば、駅やビルにエレベーターやエスカレーターを設置することを「バリアフリー」といいます。

ています。

同和問題

同和問題とは、同和地区の出身であることや、そこに住んでいるというだけで、結婚や就職などで差別を受ける問題です。

個人の能力ではどうしようもできない理由で差別することは、許されることはありません。世間体や偏見に縛られず、人権の視点から考えることが大切です。

ない、文化や生活習慣の違いから、一部の外国人との間にトラブルも起きています。文化や習慣が違っていても、同じ人間として尊重されなければなりません。

さまざまな人権問題

そのほかにも、アイヌの人々、さまざまな病気や感染症にかかった人、刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別、世界には人種差別や難民の増加など、さまざまな人権問題があります。人が人らしく生きるためにという視点から日常生活を見まわしてみてください。

マンガで考える人権

人権ってなんだろう!?

～車椅子の転校生～

